

## [5] 学術コンテンツ流通・利用促進のための制度的基盤構築

### [5]ー1 デジタルアーカイブ学会(JSDA)

産官学民を横断した研究者・実務家が集うことにより、人材育成、技術開発、メタデータ等の標準化、法制度研究等理論・実務の両面で成果出しを図る。

- ・発足日：2017年5月1日
- ・会長：長尾 真
- ・部会等：①法制度部会，②技術部会，③人材養成部会，④コミュニティアーカイブ部会，⑤関西支部
- ・会員数：約500名
- ・学会誌：年4回発行(既刊9号)
- ・大会等：研究大会(3回開催)，定例研究会(6回開催)，公開シンポジウム(1回開催)

### [5]ー2 デジタルアーカイブ研究機関連絡会(DARA)

デジタルアーカイブの研究開発に携わる大学等研究機関，およびデジタルアーカイブ関連機関による意見交換と情報共有の場とするとともに，予算，人材養成，研究基盤整備等に関わる課題解決に向け，政府など関係機関に対して政策提言等を行う。

- ・発足日：2016年6月1日
- ・参加者：(現在再検討中)
- ・オブザーバー：6機関